



## 1442 6年 Aさん「タンポポの綿毛」4/5

いとこと遊んでいる時にタンポポを見つけました。綿毛に息を吹きかけて遊んでいると

私 「タンポポってどうして綿毛になるんだろう？」

叔母「どうしてだろうね？調べてみたらどう？」

私 「帰ったら調べよう。」

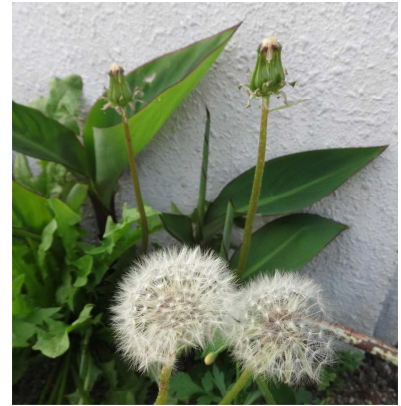
綿毛を抜くと、下の方にぶくっとした種がついています。

綿毛になるのは、この種を遠くに飛ばすためです。同じ

場所に密集して生えるより、いろんな場所に広がった方が、

太陽の光をたくさん浴びることができるし、養分や水分の

奪い合いにならないからです。



生きのびるために綿毛になります。タンポポの花は3日ほど咲くと、4日目は半分しかあかず、5日目は開かなくなって倒れます。その後、実になるにつれて立ち上がり、一週間すると茎が2倍に伸びて、背の高い綿毛タンポポとなります。

背が高くなるのは、実をできるだけ遠くに飛ばすためです。

★ タンポポの花は昆虫を呼ぶために茎を高く。種が実るまでは倒れて待つ。種を遠くに飛ばすために茎を高く。知性を感じませんか？タンポポの遺伝子のプログラムです。

## 1143 6年 Bさん「タンポポの花は1日で終わりなの？」4/2

よく行く場所にタンポポが咲いていました。

私「春だね。タンポポが咲いてるよ。」

母「最近あったかくなかったもんね。」

私「そういえば、夕方タンポポがしぼんでたよ。」

妹「1日でタンポポの花は終わりなのかな？」

母「夕方しぼんでいたタンポポが昼には咲いてたよ。」

私「また咲いたの？」

妹「まだ終わりじゃなかったんだね。」

私「調べてみよう。」

タンポポの花のように、朝に開いて夕方に閉じる運動

を「花の日周運動」と呼んでいます。

花を閉じる理由は、「夜の冷え込みから花を守る」、「花粉を運ぶハチたちの活動も昼時までには終わる」からです。

★ 花を開いたり閉じたり運動には養分を使います。野生の生物はムダなことをしません。

「運動できるだけの養分を作れるから開閉するのか、養分を使ってでも開閉した方が生き残りに有利なのか？・・・などと、私は考え込んでしまいます。

